

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 広島県立御調高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒 722 - 0341
広島県尾道市御調町神204-2

E-mail : mitsugi-h@hiroshima-c.ed.jp

Website : http://www.mitsugi-h.hiroshima-c.ed.jp/

児童生徒数：男子 96 名 女子 75 名 合計 171 名
 児童・生徒の年齢 15 歳～ 18 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（持続可能な地域社会確立に向けた取り組み（地域活性化））

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

・平和へのメッセージ披露

御調高校では、平成26年6月25日(水)に、生徒有志が御調町在住の原爆被爆者の方から、実際に体験されたことを聞き取る会を持ちました。生徒は、その時に感じたことをもとに、平和の大切さを後世に語り継ぐため、音楽・美術・書道の3分野で作品作りを行ってきました。平成26年10月28日(火)には、お話を聞かせていただいた被爆者の方々を本校にお招きして、その成果を披露しました。また、平成26年12月13日(土)には、御調地域の小学校・中学校・高等学校が集まって開催する合同文化祭で、地域の方々に作品を披露すると同時に、制作に当たっての思いを伝えました。



本校では、第2学年の生徒が総合的な学習の時間で、御調の5宝（ソフトボール、福祉・医療、文化・伝統、自然、食物）を大切にしながら地域活性化を進めるプランを立案し、実際に近隣の道の駅等でその計画を実践する取組を行っています。昨年度生徒が考案し作成したミツギレンジャー（レッド）も、本年度はさらに2体（ブルー・イエロー）増え、学校近隣の道の駅での活動の幅も広がり、毎月第3日曜日に行われるありがとうデーでは、地域を活性化させるべく生徒が考案した取組を実践してきました。今年度の5宝それぞれのグループが行った活動は次のとおりです。

<ソフトボール>

競技人口増加を目標に、地域の保育所を訪問して、ティーバッティング体験の開催、道の駅に隣接する公園でのティーバッティング大会等

<福祉・医療>

道の駅のありがとうデーや健康福祉展でのヒーローショーの開催、福祉のまち御調町で老若男女問わずに踊れる太極拳ダンスの開発等

<文化・伝統>

地域の文化施設を紹介するチラシの作成・配布、昔ながらの遊び（めんこ、塗り絵、プラ板作り）を体験するイベントの開催等

<自然>

御調の自然を題材としたカレンダーの作成・販売、御調地域で取れたよもぎのプレゼント、御調地域の草花を利用したしおりの作成会等

<食物>

地元の製菓店とコラボしたミツギレンジャーせんべいの開発・販売、自分たちが畑で作った野菜を使った豚汁の試食会等

以上のような活動を行ってきた結果、道の駅「クロスロードみつぎ」が国土交通省の地域活性化の拠点形成する重点道の駅に選ばれるなど、成果を結びつつあります。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）